



## 長良川 うかいミュージアム

# MJ Drive Navi

Vol.95 長良川うかいミュージアム



今回ご紹介するのは、毎年5月11日から10月15日まで行われる長良川の鶺鴒をいつでも誰でも楽しみながら体感できる「長良川うかいミュージアム」。1300年以上愛されてきた伝統文化は、ワクワクの魅力でいっぱいです！

“長良川の鶺鴒”は、清流・長良川がもたらす自然の恵みと、1300年を超えて脈々と受け継いできた人々の営みとが生み出した、岐阜市が誇る文化資産です。自然との共生が求められる今日、自然と人との望ましい関わり方を示す“長良川の鶺鴒”の価値は益々高まるものであり、岐阜市民に加え、この時代に暮らす国内外の人々から多くの関心を集める伝統文化でもあります。こうした長良川鶺鴒文化を発信する拠点として、文化の伝承及び観光の振興に寄与することを目的に長良川うかいミュージアム(岐阜市長良川鶺鴒伝承館)は設置されました。

## 2階 篝火トンネル・ガイダンスシアター「長良川鶺鴒への誘い」



金華山が目の前に！



### ◆ 景観ラウンジ

金華山と長良川の美しい景観を楽しみながらくつろぐことができます。



長良川の昔の絵葉書が展示。



### ◆ 篝火トンネル

かがりび  
暗闇の中、篝火を川面に映して鮎を捕る長良川鶺鴒。  
6人の鶺鴒匠と代々受け継がれる屋号が篝火を背景に浮かび上がり、自然と人が織りなす伝統美を伝えます。



↑ 記念スタンプも貰うことができます。  
MJ取材班も貰っちゃいました！



### ◆ ガイダンスシアター

世界でここにしかない絵巻物型のスクリーン！ 原寸大の鶺鴒舟とリアルに伝わる音響・照明で、まるで絵巻の中に入り込むように、鶺鴒の幽玄な世界を体感できます。



# 1階 クイズや参加体験型の展示で鶺鴒を学ぼう!



◆鶺鴒の世界



関市小瀬の鶺鴒の鶺鴒もあわせ、長良川の鶺鴒9人の鶺鴒は、世襲で伝統を受け継ぎ、今に伝えています。「宮内庁式部職鶺鴒匠」としての格式や装束など、鶺鴒の世界が紹介されています。



◆清流長良川をいつまでも

長良川の水面を歩き、足元の鮎を追いかけいているような映像体験を楽しむことができます。

◆鮎と長良川の世界



日本三大清流の一つと言われる長良川と、世界農業遺産に認定された「清流長良川の鮎」。長良川鶺鴒の舞台を紹介しています。

◆長良川鶺鴒・歴史絵巻



長良川鶺鴒の歴史をひもとき、1300年以上続いてきた鶺鴒の魅力に迫ります。



◆鶺鴒の世界

本物の約4倍サイズの大きな鶺鴒の模型に注目! ボディに仕込まれた映像で、鶺鴒の体のしくみも学べます。鶺鴒の生態の秘密が分かる参加体験型の展示です。



## [特別展示] 長良川

開催期間：2022年7月4日(月)まで



映像や解説パネル、写真、長良川流域で育まれてきた伝統工芸品など、様々な“長良川”の姿を観ながら、川の特徴、美しい風景、豊かな自然、そこで暮らす生き物や流域の人々の生活、祭事、伝統文化などを学ぶことができます。長良川クイズに参加すると、素敵なプレゼントがもらえます。(数量限定)  
※年に数回、展示替えを行っています。

## 鶺鴒の生態展示コーナー



◆海鶺鴒(ウミウ)



鶺鴒で使われる鶺鴒と同じ「海鶺鴒(ウミウ)」の生態を観ることができます。

## ◆ミュージアムショップ



岐阜の名産や、オリジナルグッズを取り揃えています。



## ◆クローバーコーヒー長良店

長良川、金華山が一望できるキッズスペース完備のカフェ。



人気!

写真は人気の「うかい弁当ランチ5段」



長良川うかいミュージアム  
岐阜市長良川鶺鴒伝承館

TEL.058-210-1555

〒502-0071 岐阜県岐阜市長良51番地2

開館時間 5月1日～10月15日 / 9:00～19:00(入館締切 18:30)  
10月16日～4月30日 / 9:00～17:00(入館締切 16:30)

休館日 年末年始(12月29日～1月3日)  
5月1日～10月15日 / 休館日なし(一部指定日除く)  
10月16日～4月30日 / 毎週火曜日(祝日の場合は翌平日)

展示室 観覧料	利用区分	大人		小人	
		個人	1人1回	500円	250円
	団体			400円	200円

※団体は20名様以上  
※大人…15歳以上  
(中学生を除く)  
小人…4歳以上15歳未満

長良川うかいミュージアム

検索

